

FD・SD研修

日本における 学術論文等の

即時オープンアクセスについて

(目的・内容)

「学術論文等の即時オープンアクセスの実現に向けた基本方針」(令和6年2月16日決定統合イノベーション戦略推進会議)において、2025(令和7)年度から新たに公募を行う競争的研究費を受給する者に対し、論文及び根拠データの学術誌への掲載後、即時に機関リポジトリ等への掲載を義務づける方針が示され、各機関においてオープンアクセスを推進する取り組みが求められている。

国立情報学研究所の林正治氏を講師にお迎えし、オープンアクセスの意義や国際的動向、方針策定の背景、方針内容に加え、国立情報学研究所における研究データ基盤(NII RDC)整備の最新状況等をお話いただき、理解を深める。

日時

2025年 14:40
1月30日(木) ~16:10

講師



林正治氏

(国立情報学研究所オープン
サイエンス基盤研究センター
特任准教授)

会場

豊橋技術科学大学
附属図書館 1Fマルチプラザ

申込

専用フォームから申込してください

(右のQRコードから読込できます)

※当日参加も可能です

対象：豊橋技術科学大学の
教職員・大学院生

参加登録はこちら



プログラム

14:40-14:45 開会挨拶

14:45-15:45 講演「日本における学術論文等の即時オープンアクセスについて」

林正治氏

(国立情報学研究所オープンサイエンス基盤研究センター特任准教授)

15:45-16:00 質疑応答

16:00-16:10 閉会挨拶

主催：豊橋技術科学大学附属図書館 問合せ先：学術情報課

TEL 0532-44-6561 e-mail tosho@office.tut.ac.jp